

秋田内陸縦貫鉄道 安全報告書



2020 年度(令和 2 年度)版

この安全報告書は、鉄道事業法に基づき、当社における鉄道輸送の安全確保のための取組みや安全の実態をまとめたものです。

皆様でご覧いただき、ご意見・ご感想をお寄せくだされば幸いです。

1 ご利用者および地域の皆さまへ

当社の鉄道事業に対し、日頃のご利用とご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

当社は、経営理念の第一に安全安定輸送を掲げております。法令の遵守と安全安心を基軸とする輸送サービスの提供に努め、おかげさまで大きな事故も無く令和の時代も前進し続けています。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。

皆さまからのお声を輸送の安全に役立てたく、是非、積極的なご意見をお願い致します。

秋田内陸縦貫鉄道(株) 代表取締役社長 吉田 裕幸

2 当社の経営理念

A N J T W a y (ないりくせんうえい)

『私たちは安全安定輸送と価値あるサービスの提供により、人と人、地域の今と未来をつなぎ、心豊かで笑顔あふれる社会の実現に貢献します。』

3 基本方針と安全目標

(1)基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下社員全員に周知・徹底し、実行しております。

- ①一致協力して輸送の安全の確保に努めます。
- ②輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めます。
- ④職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義あるときは安全と思われる取扱いをします。
- ⑤事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
- ⑥情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- ⑦常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

(2)安全目標

輸送安全目標は、お客さまの死傷事故ゼロ、社員の死亡事故ゼロです。

踏切障害事故等もゼロを目指し、引続き安全・安定輸送の確保と感染予防対策を含めた安心“乗車”の確立を目標に社員一同目標達成に向け全力で取組みます。

4 2020 年度事故等の発生状況とその再発防止措置

- (1) 鉄道運転事故等……ありませんでした。
- (2) インシデント(事故の兆候)……ありませんでした。
- (3) 災害(地震や暴風雨、豪雪など)……ありませんでした。
- (4) 踏切障害事故……ありませんでした。
- (5) 輸送障害(30分以上の遅延や運休)

2020年度は、輸送障害が20件発生いたしました。内訳は下記の通りです。

自然災害(大雨・大雪・倒木・地震等)……16件

電気関係……3件

その他……1件

- (6) 行政指導等

ありませんでした。

5 輸送の安全確保のための取組み

(1)安全のレベルアップ

当社では、年度毎に安全計画を定めて取り組んでいます。

事故または事故のおそれがある事象については、徹底した原因究明に努めており、早期復旧と再発防止に取り組んでおります。

業務では、今年度も「基本動作・基本ルール」遵守と感染拡大防止のためのルール遵守の徹底を図りました。

(2)安全風土の構築

当社では、輸送や皆さまの安全に役立つよう、テーマを決めて安全に対する取組みについて討議し、全社員に周知し実行しております。会社及び社員個々のリスク感度(危機管理力)をより一層高め、事故及び事故の“芽”の正しい把握と事前に摘み取ることのできる組織を目指した取組みや「ヒヤリハット」事象を毎月の安全会議において各職場から発表・共有し、全社員で情報を共有し、無事故、無傷害に取り組みました。

(3)変化への的確な対応

訓練会を活用し、異常時対応能力の向上を図りました。

2020年度も、毎月の「乗務員指導訓練」において様々な事例を参考にして指導訓練を実施したほか、駅係員等の運転取扱いについて各現場で訓練を実施しました。

また、コロナ禍の中、東北鉄道協会技術力共有化事業の実車運転訓練会や毎年実施しているJR各地区センター主催の踏切事故ゼロキャンペーンなどが実施できず、当社と秋北バス株式会社さんと連携して踏切事故防止訓練を開催し、踏切事故防止と万一の場合の取扱を確認し、安全意識の高揚を図りました。

(4)コロナウィルス等感染拡大予防対策

コロナウィルス感染拡大を受け、ガイドラインに沿った感染拡大予防措置を講じており、飛沫防止、消毒やマスクの着用とお客様へのご協力をお願いし、駅及び列車内の換気はもちろん、光触媒抗菌コートの施工のほか、プラズマイオン発生空気清浄機の設置など様々な対策を施してご利用いただいております。

引き続き、手指の消毒、咳エチケット、マスクの着用などのご協力もお願いいたします。

(5)安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、収入の多くを安全関連施設への投資や施設・車両の修繕費にあてています。

2020年度は修繕費約182百万円の支出をしております。

このほか、秋田県の秋田犬の里魅力アップ促進事業費補助金を受けて、AN2001号車の観光列車改修(修繕を含む)を実施し、沿線の縄文遺跡の魅力を詰め込んだ秋田縄文号として特徴ある車両に生まれ変わりました。このほか国と県からの鉄道施設総合安全対策工事業費補助金を受けて、踏切保安設備の更新1箇所、レールの重軌条化936m、木製マクラギ交換80本、木製マクラギのPCマクラギへの交換700本、橋梁補修4箇所、ホーム改修1箇所、踏切道補修1箇所、のり面設計調査、全線の軌道整備、熱風融雪装置の改修、旅客車両の全般検査(1両)、重要部検査(2両)、車両修繕(3両)、トイレ洋式化(3両)、保守用車(2両)の検査修繕などを実施しました。トイレは全車両の洋式化が完了しました。

また、コロナウィルス感染拡大予防のため、地域公共交通感染拡大防止対策事業補助金を受け、鷹巣駅、阿仁合駅、角館駅に熱感知カメラと空気清浄機、鷹巣駅及び阿仁合駅に換気機能付きエアコンの設置、社内消毒用噴霧器の購入、車両11両に空気洗浄機の設置とワンマン装置の更新(2両)をしております。また、駅出入口(鷹巣駅・比立内駅・角館駅)及び改札口(合川駅・米内沢駅)の改修も実施しております。



踏切事故防止訓練

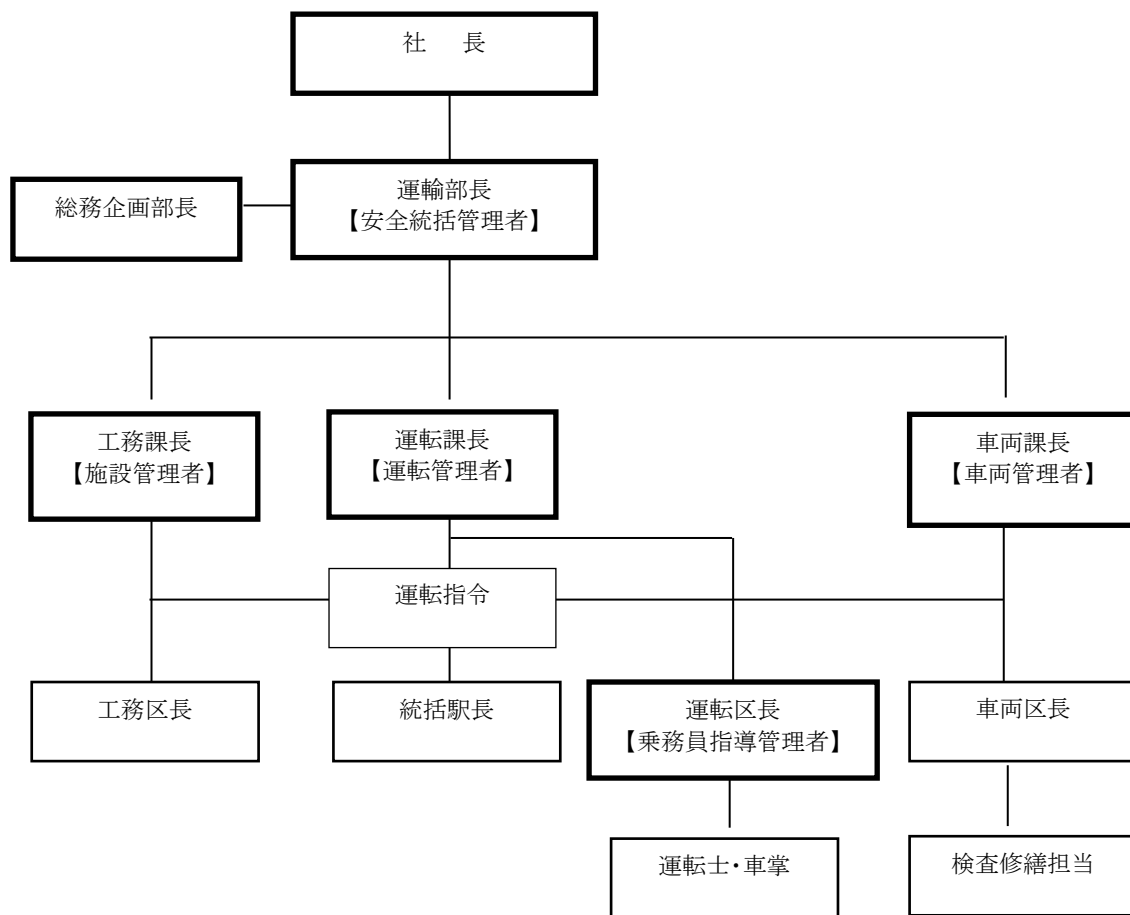


運転席飛沫防止シート



AN-2001 秋田縄文号

6 当社の安全管理体制



役 職	役 割
社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
運輸部長 (安全統括管理者)	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
運転課長 (運転管理者)	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
運転区長 (乗務員指導管理者)	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する。
工務課長 (施設管理者)	安全統括管理者の指揮の下、施設に関する事項を統括する。
車両課長 (車両管理者)	安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。
総務企画部長	輸送の安全の確保に必要な設備投資、人事、財務に関する事項を統括する。

7 地域の皆さまとの連携

- (1) 2020年度は、年度初めより緊急事態宣言に伴う外出等の自粛など全国的に行動が制限され、当社も観光利用を控える目的で列車の減便等を実施しましたが、地域の皆様が安心して駅や列車をご利用いただけるよう対策を講じ、秋田県、北秋田市、仙北市からのご支援も頂き、秋田県内の皆様に貸切やグループ乗車で秋田内陸線のプチトリップをご体験いただき、地域の魅力を再発見して頂く機会になりました。
- (2) 地域活性化事業などによる駅周辺の環境改善や無人駅清掃などの地域ボランティア活動も行われ、沿線の草刈除草など環境整備も更に改善されました。また、各駅では地域の皆様や施設の方々の花の植栽やプランターの設置による構内の魅力アップを実施して頂き、車窓からお客様の目を楽しませて頂いております。今年も駅環境の美化運動へのご協力、誠にありがとうございました。
- (3) 沿線の北秋田の素材を活用した地域PRを通じて活性化を目的に『やってみよう！北秋田』に参画し、事務局を担いながら今年度は「マタギの星空山北秋田市の森吉山」として当地域の星空の美しさを広めるべく地域のお宿を中心とした皆様とともに活動しました。
- (3) 沿線地域の一大イベント『田んぼアート』は、コロナ過でも沿線の農家の皆さん、地域振興局、市役所、建設業協会、仙北市小松・東前郷環境保全協議会など多くの皆さんと連携して沿線地域5か所において実施されました。今年も内陸線の車窓からの眺めが特等席でご乗車のお客様の目を楽しませていただくとともに、沿線地域の観光素材として定着してきており、田んぼアートを見ることを目的として『田んぼアート鑑賞列車』を臨時運行してじっくりと楽しんでいただく試みも実施しました。
たくさんの方のご支援に厚く御礼申し上げます。
- (4) 各種イベント列車でも地域の皆様からご協力いただいております。人気企画『ごっつお玉手箱列車』などは、感染予防を図りながら、少人数でのツアーに切り替えグリーンツーリズム西木研究会の皆様にご協力を頂いているほか、北秋田地域の食のPRも兼ねて、新しい企画『山のごちそう列車』を阿仁合地区のお店と連携して企画し催行できました。また、おひな様列車の吊るし雛や車内のおひなさまの絵の車内飾りなど、様々な場面で多くの皆様からご協力いただき、ご乗車のお客様にお喜び頂きました。ありがとうございました。



山のごちそう



車窓からの田んぼアート



マタギの星空山

8 ご連絡

安全報告書へのご感想、当社の安全やサービスの取組みに対するご意見をお寄せください。

秋田内陸縦貫鉄道株式会社 運輸部	
電話 0186-82-3231	FAX 0186-82-3793
E-mail n-info20@akita-nairiku.com	
■月～金 8:30～17:00	